国際ロータリー 第2570地区 第4グループ

皆野・長瀞ロータリークラブ

週

報

◇例会日◇例会場◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30

長瀞レクリェーションホテル 養浩亭

〒 369-1305 秩父郡長瀞町長瀞 1 4 4 6 養浩亭内

富康

Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



髙田



第1676回例会

令和6年12月12日 (太)

【会長の時間】

皆さん、こんにちは。今日は 外部卓話として(株)イノウルに 代表取締役社長の井上さんに 越し頂いております。井上さん はまだ若いのですが、長瀞の観 光の発展に寄与されてい す。後ほど、卓話をお願い す。。

私は、外へ外へという気持ちで日々過ごしています。昨日はぶどうの会の関係で、小諸で一泊して、今朝小諸を出て秩父に帰ってきました。旅館は小諸に3件ある内の1件でしたが、宴会が終わって、部屋に戻ると布団が敷いてあり、枕の下にメモが入っていました。読んでみます。「お床を延べさせて頂く為に無断で入室させて頂きました。ごゆっくりお休みください。小さい枕を希望のお客様はお手数ですが、フロントまでお知らせくださいませ。」という内容でした。

とても小さな事ですが、私たち宿泊客に対する心配りを感じました。温かな気持ちになって、やすむ事が出来ました。

【幹事報告】

畝 徳治



今日の幹事報告ですが、バギオ基金より2023年度報告書と基金への寄付のお願いがきています。

外部卓話

(株)イノウエ 代表取締役社長 井上 祐羽也様 「師走に思いを巡らす」 今日は何を話したら良いのか

今日は何を話したら良いのか 考えたのですが、ロータリーの 方達は私よりもだいぶ先輩にな るので、どんな事を言っても釈

迦に説法にしかならないのではないかと。そこ

で僕の個人的な考えだけを話して、独り言のような話にさせて頂けたらいいのかなと。テーマも「師走に思いを巡らす」といった内容にしたいと思います。

最初に自己紹介ですが、誕生日が1985年 の39才になります。長瀞在住です。経歴は、 学生の頃は社会経済学と数字が大好きで、心惹 かれて不確実なふわっとして社会が計算式とか 数字で表せる事が不思議でおもしろいと考えて いた変な学生でした。高校は本庄早稲田高校で、 変わった学校で、高校生なのに卒業論文を書か せられるという苦行を強いられました。経済学 に関係した事が良いなと考えたのですが、小泉 政権のタイミングで、政治と経済が激動してい たタイミングでした。何で国はこんなにも経済 に力を及ぼす事が出来るんだろうという疑問か ら卒業論文を税制改革としまして、調べていっ たら、今にもつながる税制と二つの政府税調と 自民と税調が税を決めていて、それに関する仕 組みがあまりにもおかしくて、経済に悪さをし ているのではないかみたいな結論に至る卒業論 文になりました。高校生ながら国のどろっとし た所を見てしまし、このテーマで良かったのか 後悔した論文でした。

なぜ博報堂と観光が似ているか思ったかというと、博報堂も観光も体験というものを追して、観光は観光の体験をお客さんに経験にて、観光は観光の体験をお客さんに経験語でいていると。そこに価値を付けますが、物語と歴史だったり、この体験はおもしろいものが言と思いていると思いました。、職種はプランナーでした。よディアの方をピックとというで進めているという職種でした。プないとの仕事をしたいと会社に掛け合い、JR東海、

東京ドームシティ、森永乳業さんを担当致しました。2012年まで博報堂にいました。震災を機に父から連絡があり、会社が潰れそうだという話がありました。観光をライフワークにしようと博報堂に入ったのに、会社が潰れたら人生計画が狂うと。仕方なく会社を辞めて、家に戻りました。

本題に入りますが、日本経済の不安、観光経済について、長瀞観光について、最後に新年に向けてという内容で話をしたいと思います。

日本経済の不安ですが、経済成長という事で 失われた35年と言われていて、高校時代失っれて12年目、それから22年経ちました。 校時代に論文を書いた時に感じた癌だなと感 た国内制度が今も変わらず有り続けていて、 た国内制度が今も変わらず有り続けていると感じたい。癌というのは、特定の政治家ではなく、日本の法体系が癌を生み出題でいるがはなっていると感じていまして、問題を 複雑化しているのが政治と行政だなと考えています。

日本だけでなく、世界を見てみると、新型コロナで世界が激変して、世界ではいろんな経済が変わったのですが、日本だけは先進国で変わらず、癌を持ち続けていると感じています。SNSで更に絶望が深まったと経済学者さんのコメントがながれます。

このような事を感じながら日本経済に期待しないで頑張ろうと決意する2024年師走と書きましたが、減税について3党合意がなされたというニュースにテンションが上がりました。自民党税調と政府税調は絶対折れる事がない権力で日本は変わらないと思っていたのが、このニュースで、希望を持ちました。

増税と国民負担率が注目されています。税収は国がお金を取っても社会福祉に還元されるから国民に損はないと説明されます。経済学からすると、税制という仕組みと税金を取ると市場から富が消える。死荷重という考え方です。経済学だと数式で証明されています。証明されている物についてなぜ嘘をつくんだと思っています。

日本でどのくらいお金がまわっているか。 M2というデータですが、10年間で右肩上が りで、世の中にお金が増えています。景気が良 くなるはずですが、あまり良くなっていないと 思っています。家計最終消費支出ですが、10 年前から今だと5%くらい使えるお金が減っています。GDPは少しプラスになっています。お金が30%くらい増えていて、使えるお金が少なくなる。そのからくりは税金で取ってしまっているので、お金が蒸発してしまっているという事です。

観光経済については、発祥は世界の観光は古代ギリシャで、古代のオリンピックをヨーロッパ人が見に行くという事が観光の一般化された大元だという研究です。2800年前です。今は世界GDPの全雇用の10%を観光産業が占めています。

日本は2008年に環境庁が設立して、レジャー市場は年間71兆円です。自動車市場とほぼ一緒です。一方で2800年もあり、お金も動いている観光産業ですが、学問にする観光学は新しい学問で、1970年につくられた学会、50年程度して経っていない学問です。日本ではもっと新しく、1998年に陸橋大学で始めて観光学部が出来ました。

僕が大学の頃研究していた2007年ですと、研究しようと思ったのですが、観光統計でさえ、日本では未成立で数字として扱う事が出来ませんでした。日本では観光は曖昧な産業でした。いまでも標準産業分類、どんな産業が日本にあるか分類したものですが、観光産業は一つも入っていません。

それでは、公共財とは何かという事ですが、 生きて行くのになくなったら困る物。 です 考給 これなくなるものという定義になります。 市場に任せると、 適ます。 市場に任せるとります。 のとりまなります。 のとりませにです。 なります。 のとりないないない。 本井除性です。 も利用の人が使っても利用の人が使っても利用の人が使い、お金を支払わな払うがりにない物。 非排除性、お金を支払わな払うのがあるし、 資とので、 おもしまる事なので、 公共財の定義です。 公共財の定義です。

そこで観光資源はどうかと。非競合生と非排除性を持っているので、観光資源は公共財になります。行政による積極的な政策が不可欠です。民間努力が基本という話は論外です。北は北海道から南は沖縄まで、地方自治体の方と話す機会がありますが、未だに観光は一部の人が儲けるものだから、民間に任せるものだと話す方が

います。経済学で言ったら、そういうものではないという話をさせてもらいます。

実際に観光資源が、失敗している事例ですが、 富士山、環境が良くないので世界遺産に選ばれ なかったり、京都のオーバーツーリズム。川越 の倉町は、民間にまかせたらトタンを張って、 風情のある町並みがなくなってしまい、逆に行 政が入って、観光資源が復活したと。世界では カッパドキア、エアーズロックなどの例があり ます。

長瀞の観光について思いを巡らせています。 公共財、私的財。長瀞はどう思っているのだろ うと調べたのですが、長瀞は公共財としての意 識が低く、数字でも出ています。観光協会、観 光町づくり組織、登録DMOなどの組織が日本 にあります。ほとんどの所で税金が入って運営 しています。どのくらいの税金が入っているか ですが、大きな組織ですと、7割から8割くら いの税金で運用していて、残りは会費を取って いるなどです。小さなDM0ですら、71%く らい入っています。いずれにしても7、8割税 金です。こうしないと観光はつくっていけない という流れになっています。長瀞の観光協会の 財源は、数字が逆転していて、税金が3割です。 ほぼ民間のお金でまわしているという不思議な 組織になっています。世界と逆行していると思 っています。

そこで長瀞はどうなるか考えると、観光は地域観光庁だと思っていて、官公庁の来年度の予算が627億円概算しています。627億円が地域にばらまかれていて、それが行政支援、官民一体で観光開発が行われていますが、長瀞は補助金は使わない。事故になると困るので、補助金は使いませんと今年も言われました。

また、海外に行く事がありますが、文化観光と言いますが、外国人に本当に伝わるのかという事があります。日本語に分からない人にどうやって説明するのかという事を実感しています。なので、言葉より五感で感じてもらった方が良いだろうなと。綺麗な景色、美味しいご飯、良いだろうなと。綺麗な景色、美味しいなと思いでありなどで国境を越えて、あいます。SNSなどで国境を越えて、のでいます。SNSなどで国境を越えて、のでいます。ないます。などはあまり流行らないす。

自然観光、景勝観光はやろうと思って作れる

以前フランスからの観光客に長瀞は景色も良いし、ご飯も美味しくて大好きだと。でもなぜ町中はあんなにボロボロなのと言われました。歌舞伎町のような日本らしい汚さではなく、京都の昔の風情を感じるような事でもなく、ただボロボロだと。その通りだなと思いました。

最後の新年に向けてですが、コロナの経済制限も終結したので、来年は新しい事に挑戦したいと思います。一つは観光事業として海外展開、埼玉の美味しい物を輸出したいと。次は食品加工業です。新しい機械が開発されているので、大の手が掛からない作り方。地域の原料を発掘して、作りたいと思います。同じ事をやって挑戦して、作りたいと思いて、動いています。いろなを験をしてきたので、若い人にも受け継いでいます。にと思っています。

この3つを2025年は頑張っていきたいと思っています。



| 免除以外の 会員 | 出席免除 会員 | 出席 | メイク | 出席率 |
|-------------|------------|----|-----|-------|
| 7 | 0 | 3 | 2 | 71.4% |